

“食の安全・安心に貢献”

生活者の皆さまに、新鮮で安心な商品を
提供するシステムを開発

2012年 10月 23日（火）

— 名古屋開催 —

JASDAQ市場

（銘柄コード：2493）



**イーサポートリンクは
生鮮流通を効率化させるためのシステムを
開発・推進している企業です！**

“食の安全・安心”へ

生鮮品のトレーサビリティを確立し、生活者の皆様に
新鮮で安心な商品をお届けすることに貢献しています。



サポ君



イー君

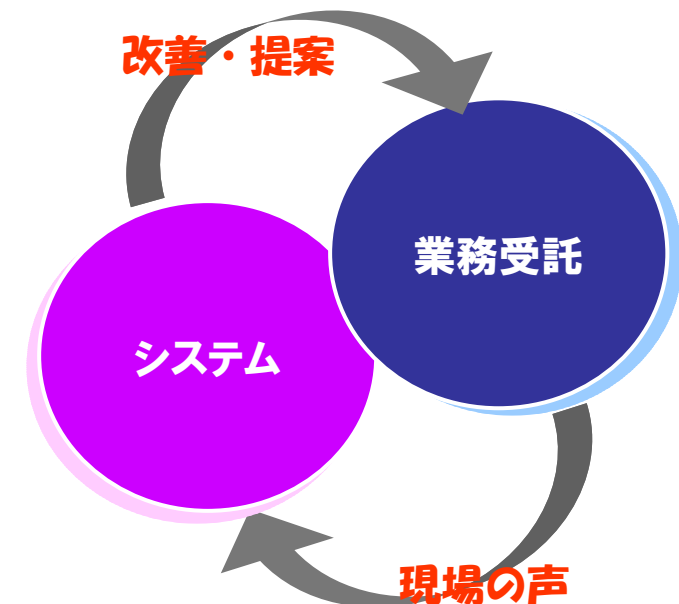
(イー君・サポ君は、当社のオリジナルキャラクターです。当社ホームページの「バナナ物語」の中で紹介していますので、ご覧ください。)

経営理念

全ては生産者と生活者のために

- 設立 : 1998年10月
- 上場 : 2006年 8月
大証ヘラクレス市場 (現:JASDAQ市場スタンダード)
- 決算期 : 11月30日
- 資本金 : 2,721百万円 (2012年5月末)
- 代表者 : 代表取締役社長 堀内 信介
- 本社所在地 : 東京都豊島区高田2-17-22
(事業所: 札幌 / 名古屋 / 神戸 / 福岡)
- 従業員数 : 連結 : 238名 / 個別 : 230名 (2012年5月末)
〔 他、臨時従業員数 (派遣社員、契約社員 他) 〕
連結: 57名 / 個別: 55名
- 事業内容 : 生鮮流通システムのASP事業および、
生鮮流通に関わる業務代行業

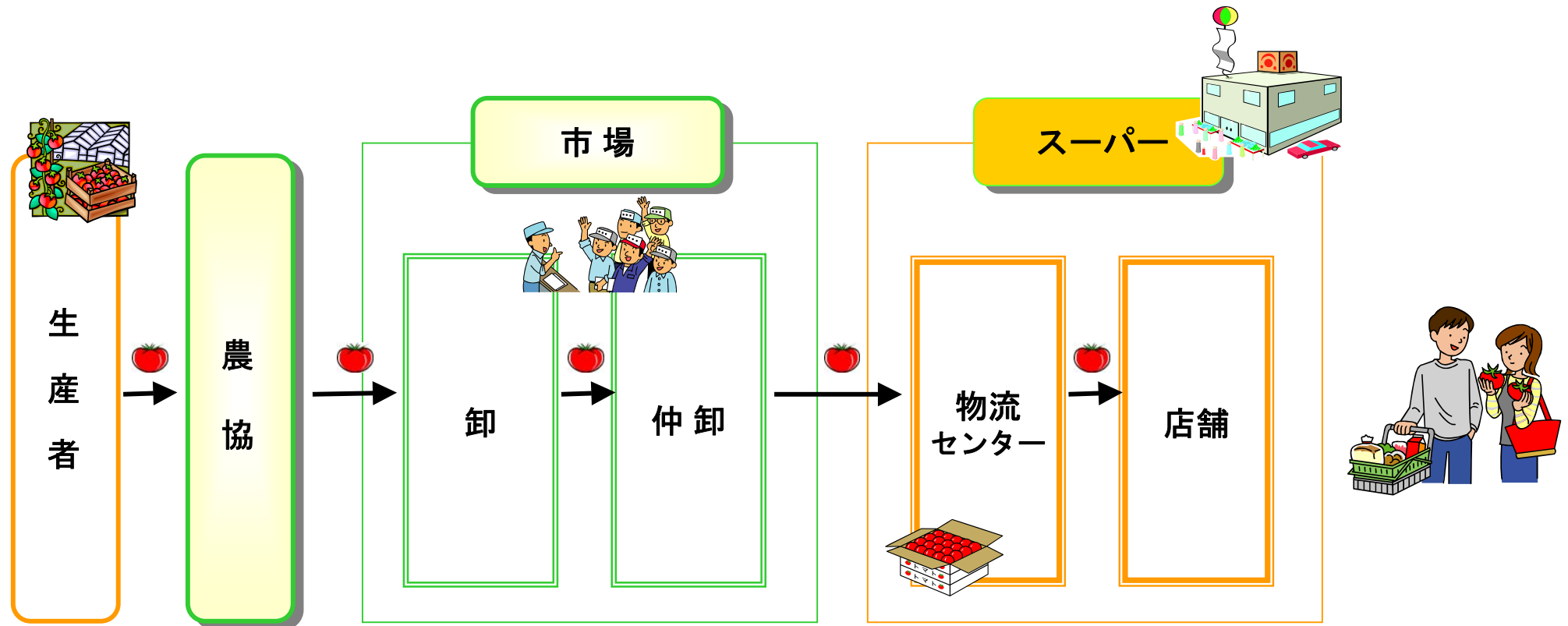
システムと業務受託を併せ持つことが
他社に真似のできない
当社の強み！



生鮮青果物流通の現状

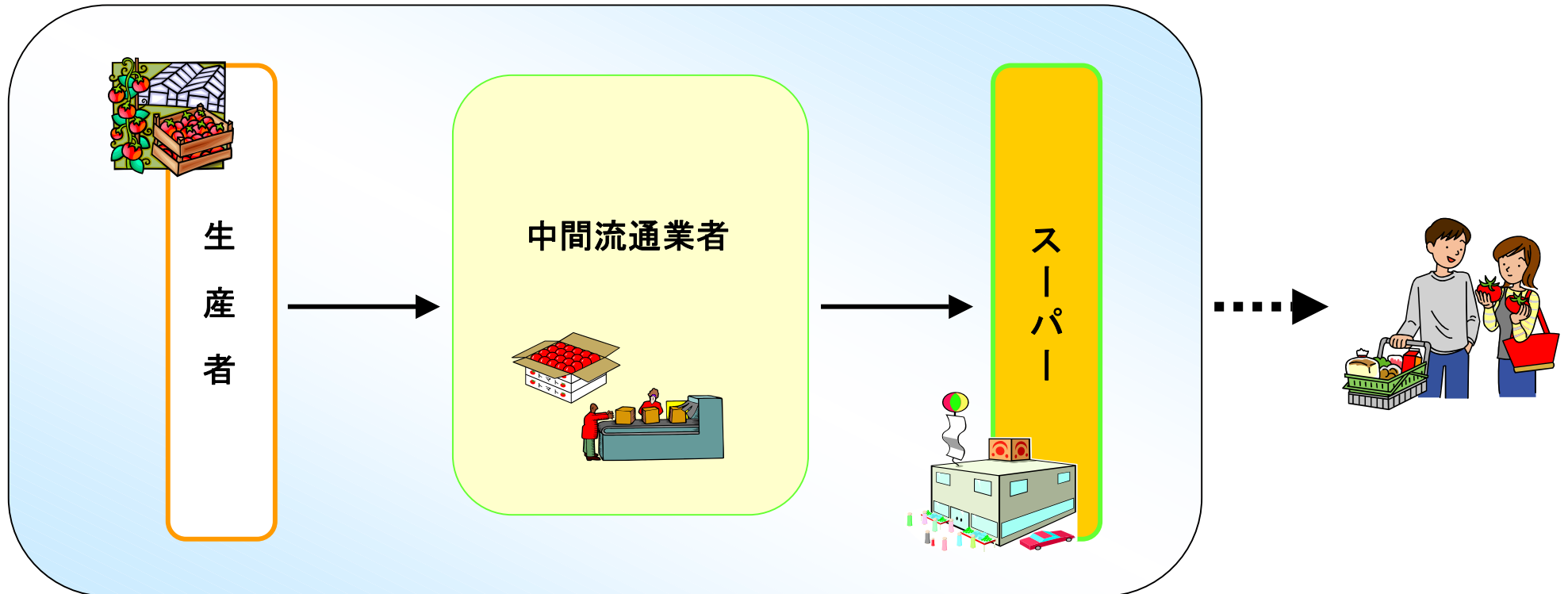


野菜や果物がスーパーの店頭に出るまで (一般的な流通経路)



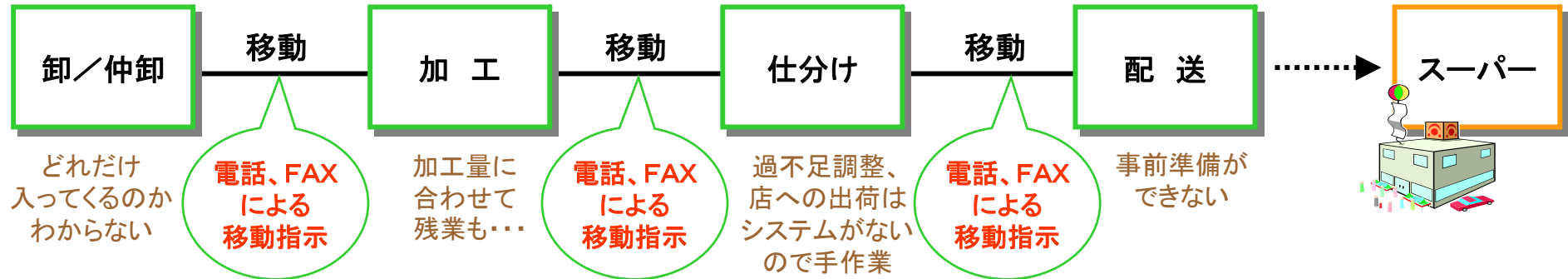
注: この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引がこの限りではありません。

生産者からスーパーの店頭までの一連の流通作業をサポート



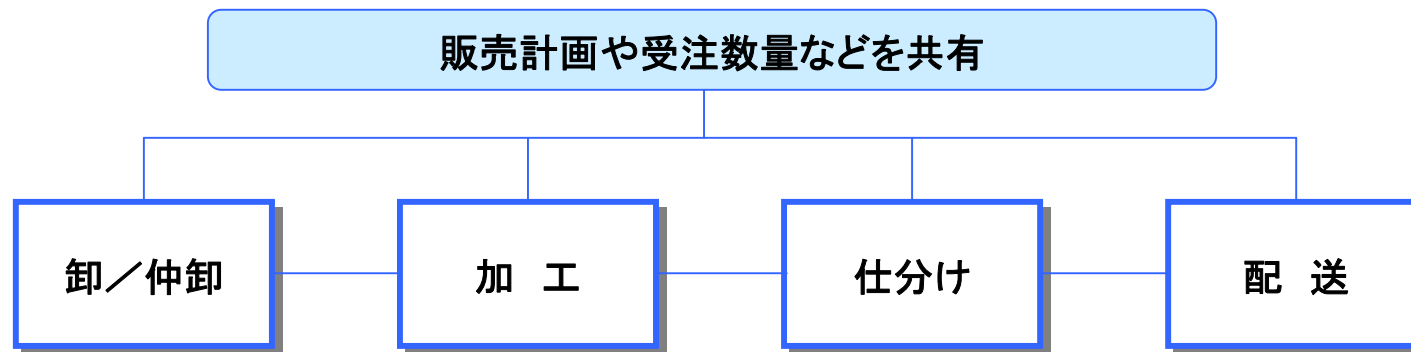
イーサポートリンク株式会社

◆ 従来の問題点



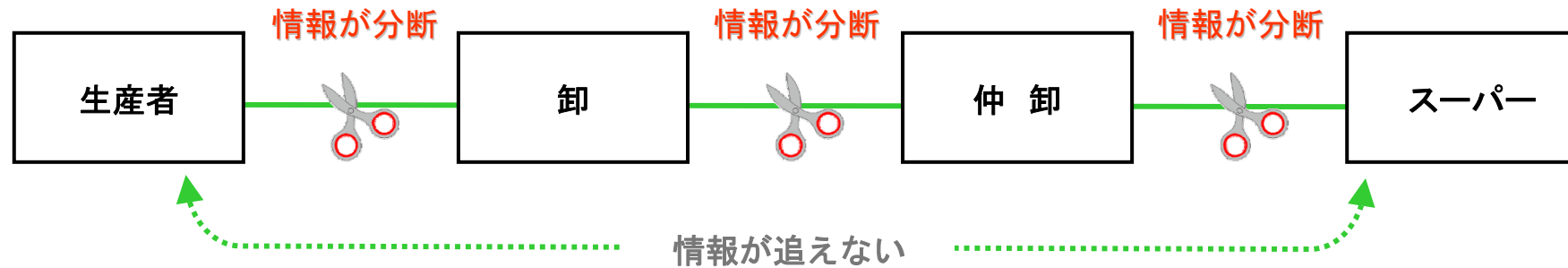
事前準備ができず、色々な“ムダ” “ムラ” “ムリ”が発生

◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合



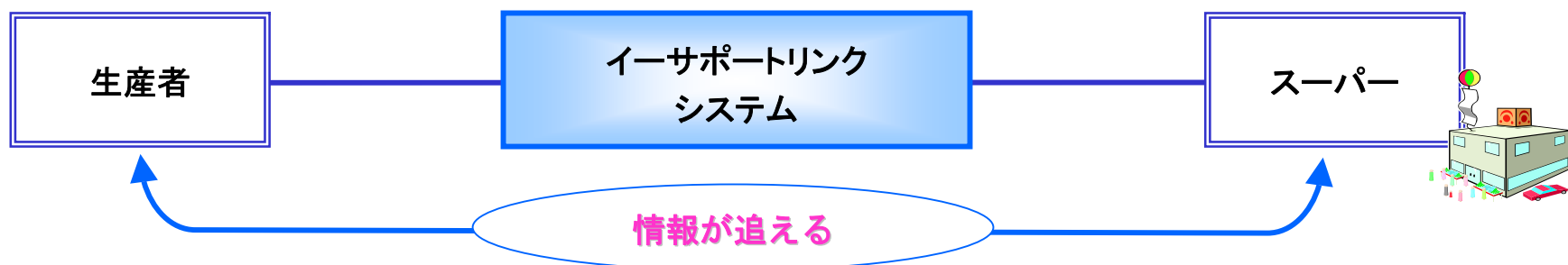
全体管理により、商品の安定供給を可能にします

◆ 従来の問題点



商品の情報が分断されてしまい、問題が起きても容易に情報をたどることができない

◆ <イーサポートリンクシステム>を利用した場合



システムで全ての情報を共有することができるので、情報追跡も可能！



ビジネス展開

3つのビジネスを展開



小売・スーパーの
仕入れ担当者の
戦略的な商品調達を
サポートするビジネス

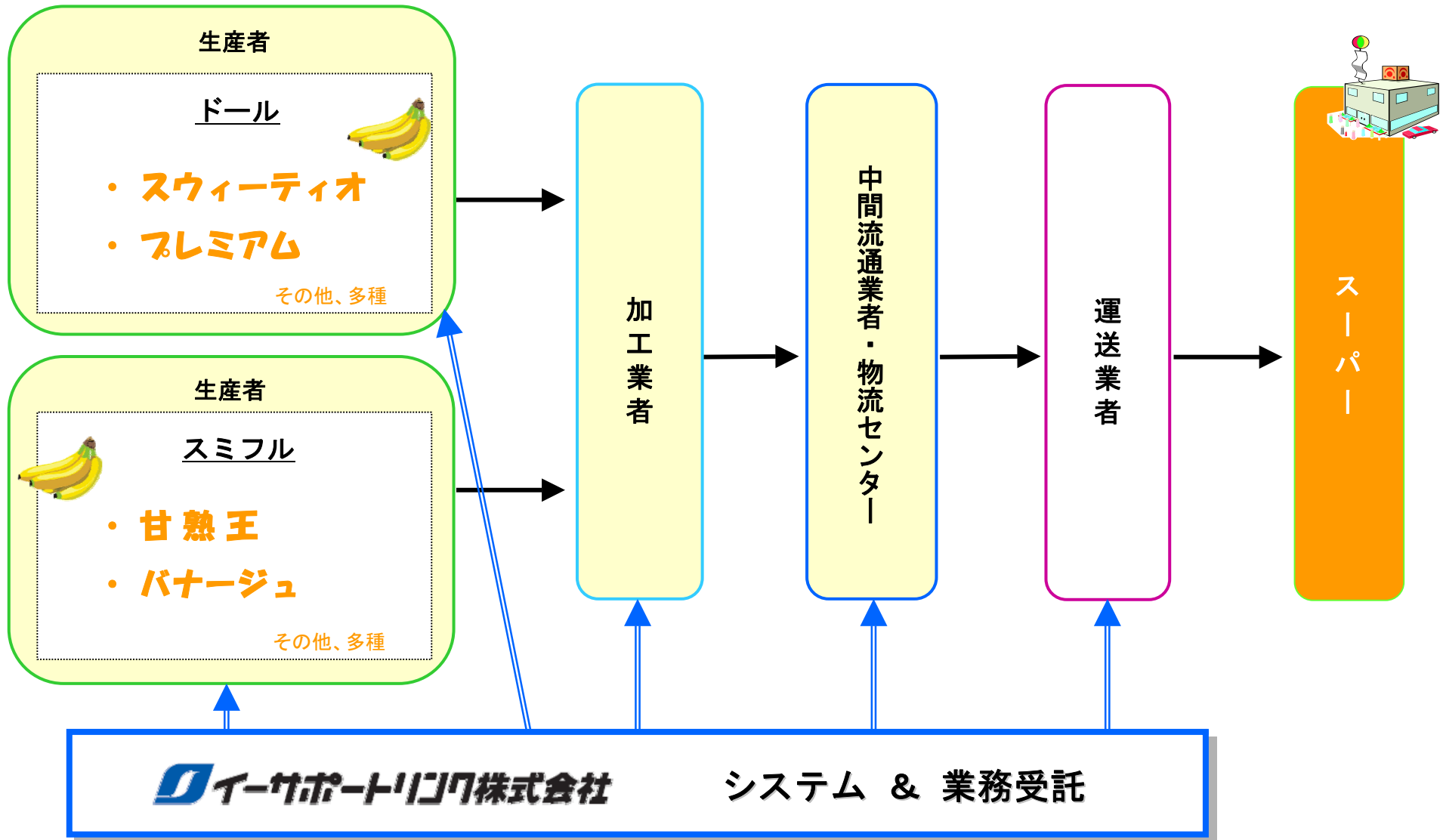


国産青果物生産者の
商品販売を
サポートするビジネス

輸入青果物生産者の効率的流通をサポートするビジネス

基幹ビジネス

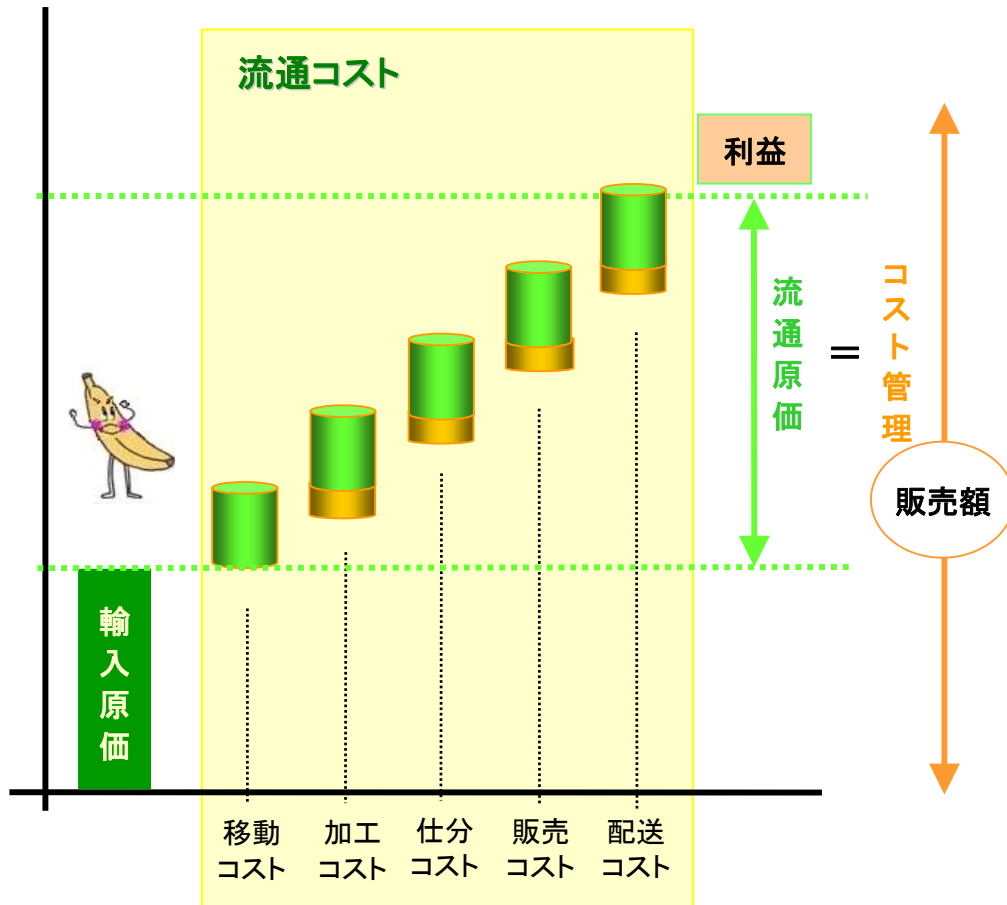
青果物流通を情報面からサポートし、“ムダ”や“欠品”を最小限に抑制



注：この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引がこの限りではありません。

流通過程全体をシステム管理するので、重複作業などの「ムダ」を減らすことが可能

◆ 従来の流通工程



◆ 従来の問題点

流通段階ごとにコストが発生し
重複作業が生じている

↓

全体管理ができていないため
トータルコスト管理もできない

◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合

トータルコスト管理ができているため
円滑な作業工程を実現

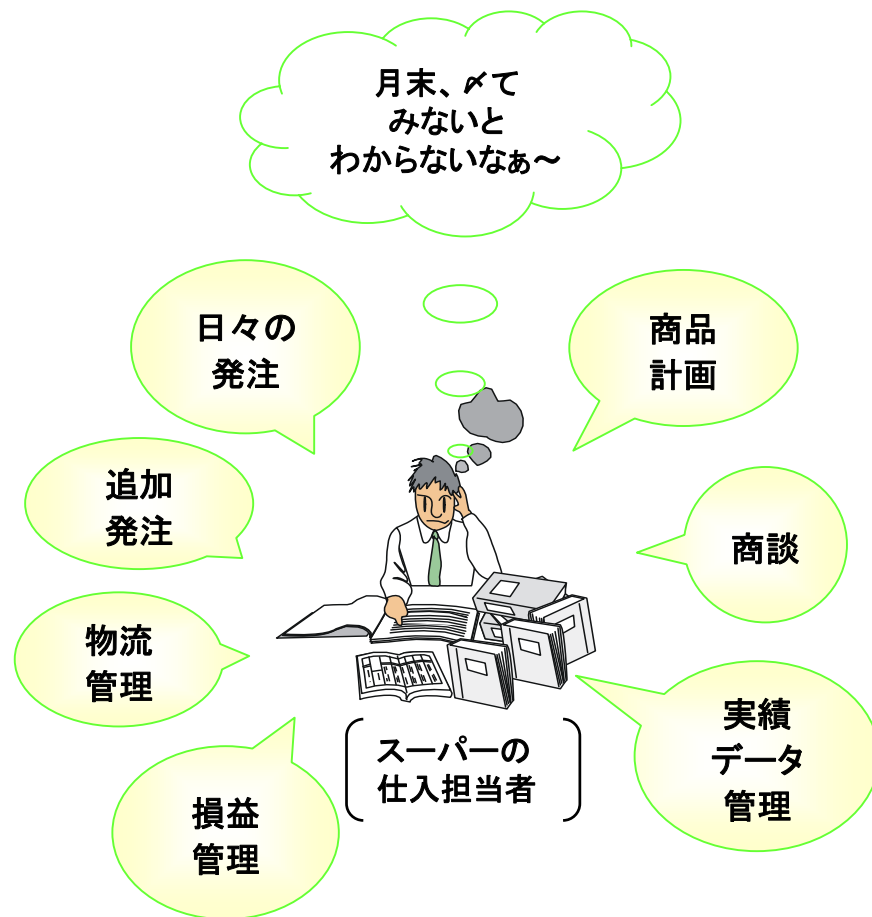
↓

全体管理ができて、コスト削減を実現！

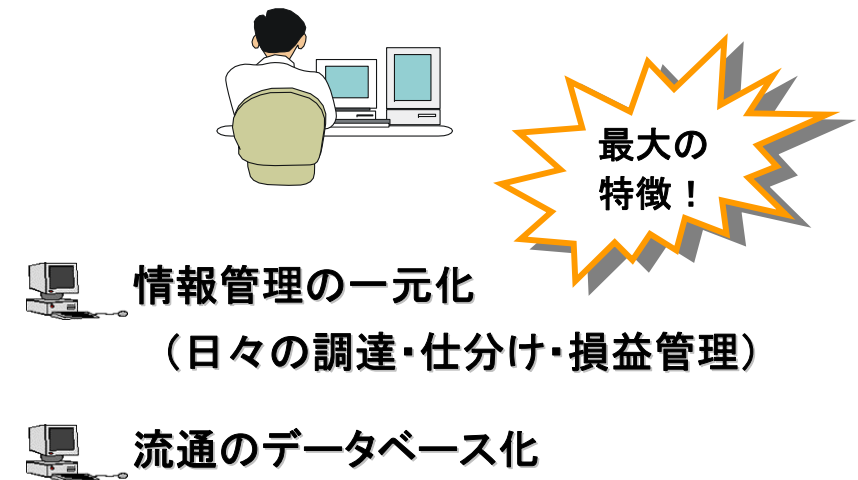
- <その他>
- ・保管料
 - ・在庫保管料
 - ・返品コスト
 - ・加工賃
 - ・中間廃棄コスト
 - ・販促費
 - ・品質管理料
 - ・仕分料
 - ・クレームコスト
 - ・販売手数料

調達支援ビジネス

スーパーの仕入れ担当者は、発注・納品・返品情報をシステム上で瞬時に把握

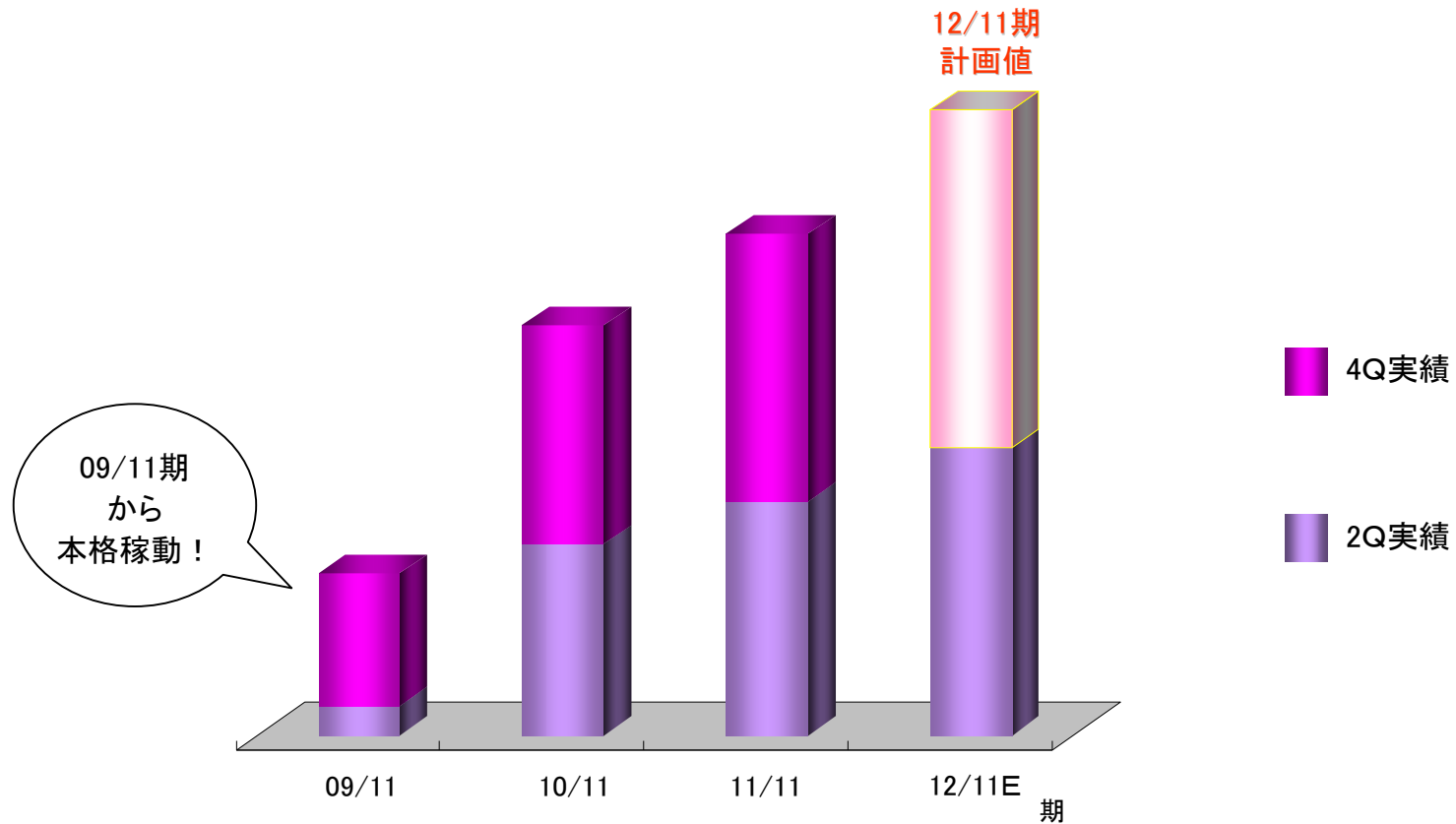


イーサポートリンクの
「生鮮MDシステム」なら、
日々の仕入れ情報が見えます！



イーサポートリンクが「生鮮MDシステム」で
仕入れ担当者の調達戦略をサポート！

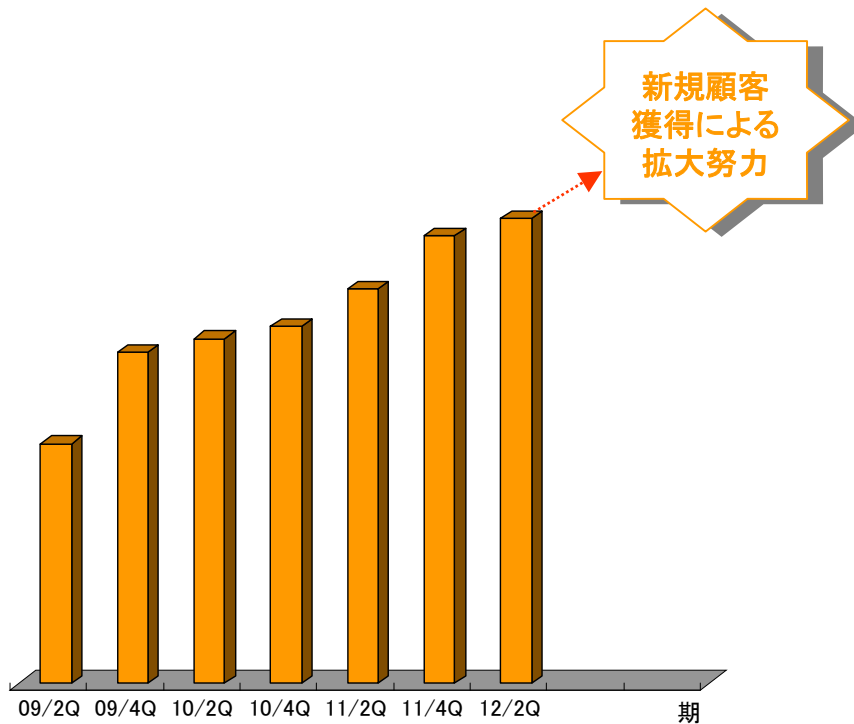
■ 売上高推移 (イメージ図)



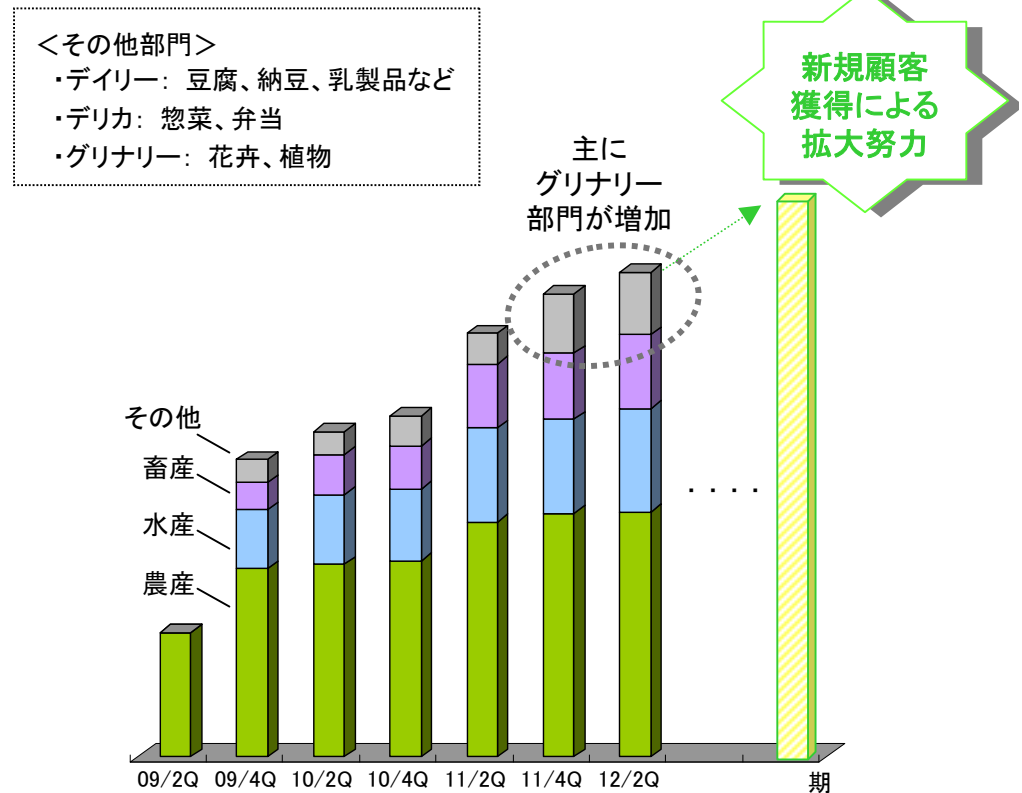
* 12/11期は、新規導入先の増加から売上拡大を見込み、計画値もアップ

* 既存取引先の取り扱い品目の拡大に伴い、データ件数の増加を見込む

■ 小売・スーパーの店舗数 (イメージ図)



■ 取引先数 (イメージ図)



- 2012年9月末時点で、1,665店舗に導入完了
(第2四半期(2012年5月末)時点・・・1,561店舗)
- 大手スーパーの統合により、新規導入先が拡大

- 新規導入先の拡大により取引先数も増加
- 生鮮三品(農産・水産・畜産)に加え、その他部門の取引先が増加
- その他部門の導入拡大を目指す

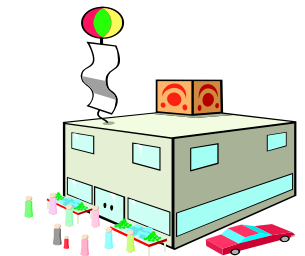
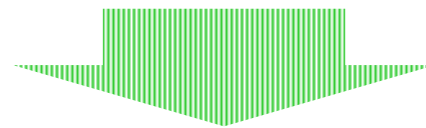
販売支援ビジネス

① 生活者（消費者）は、安全・安心を求めている



② 生産者は、生産努力が報われていない
リスクに見合う収益が得られない

③ スーパーと生産者が直接コミュニケーションを取れる手段がない

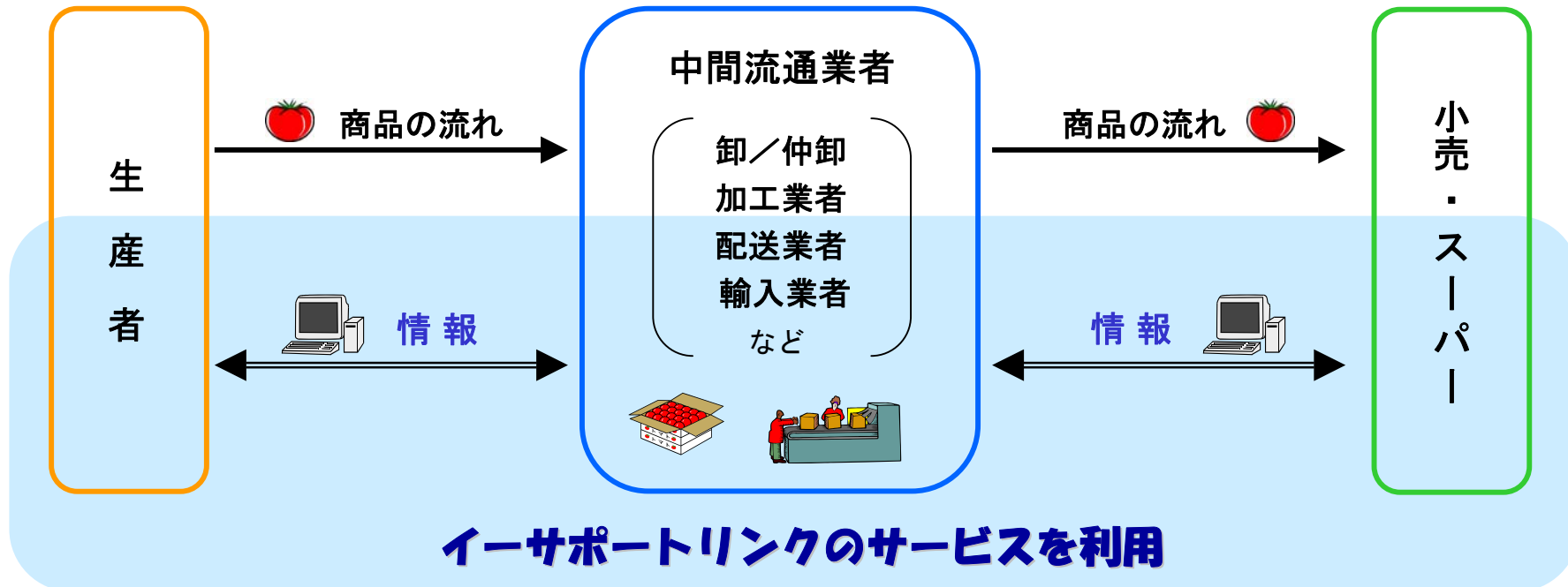


安全・安心を担保した“ブランド”の育成
年間を通じて幅広いマーケティングを支援
＜いつも並んでいる「安全のブランド」＞

2011/11期 決算概要

2012/11期 第3四半期決算概要と見通し

生鮮流通に携わるすべての皆さんにシステムと業務代行のサービスを提供



① システム使用料として、1メッセージあたりに従量課金^{*}

② 業務代行サービスの1取り引きに対して従量課金^{*}

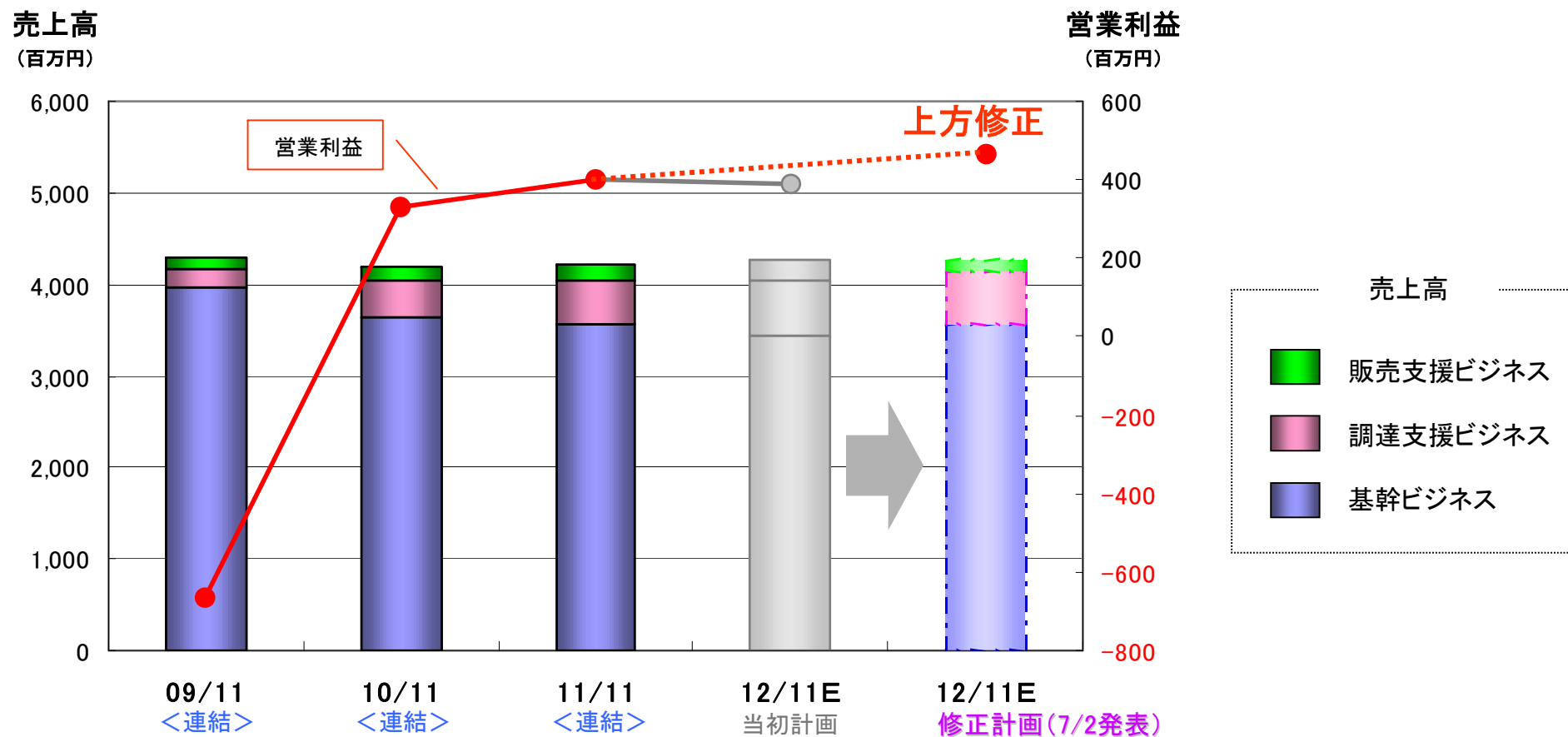
当社は、業務代行として、お客様に代わってシステムで業務処理を行っています。

8種類のメニューから必要に応じて選ぶことができます。

<受注代行/計上代行/需給調整代行/手配代行/売掛管理代行/買掛管理代行/出荷付随代行/入力代行>

^{*} 従量課金とは、使った分だけ課金されるやり方

業績推移



	09/11	10/11	11/11	12/11E	12/11E
売上高	4,291	4,176	4,182	4,217	4,228
営業利益	△666	332	399	388	468

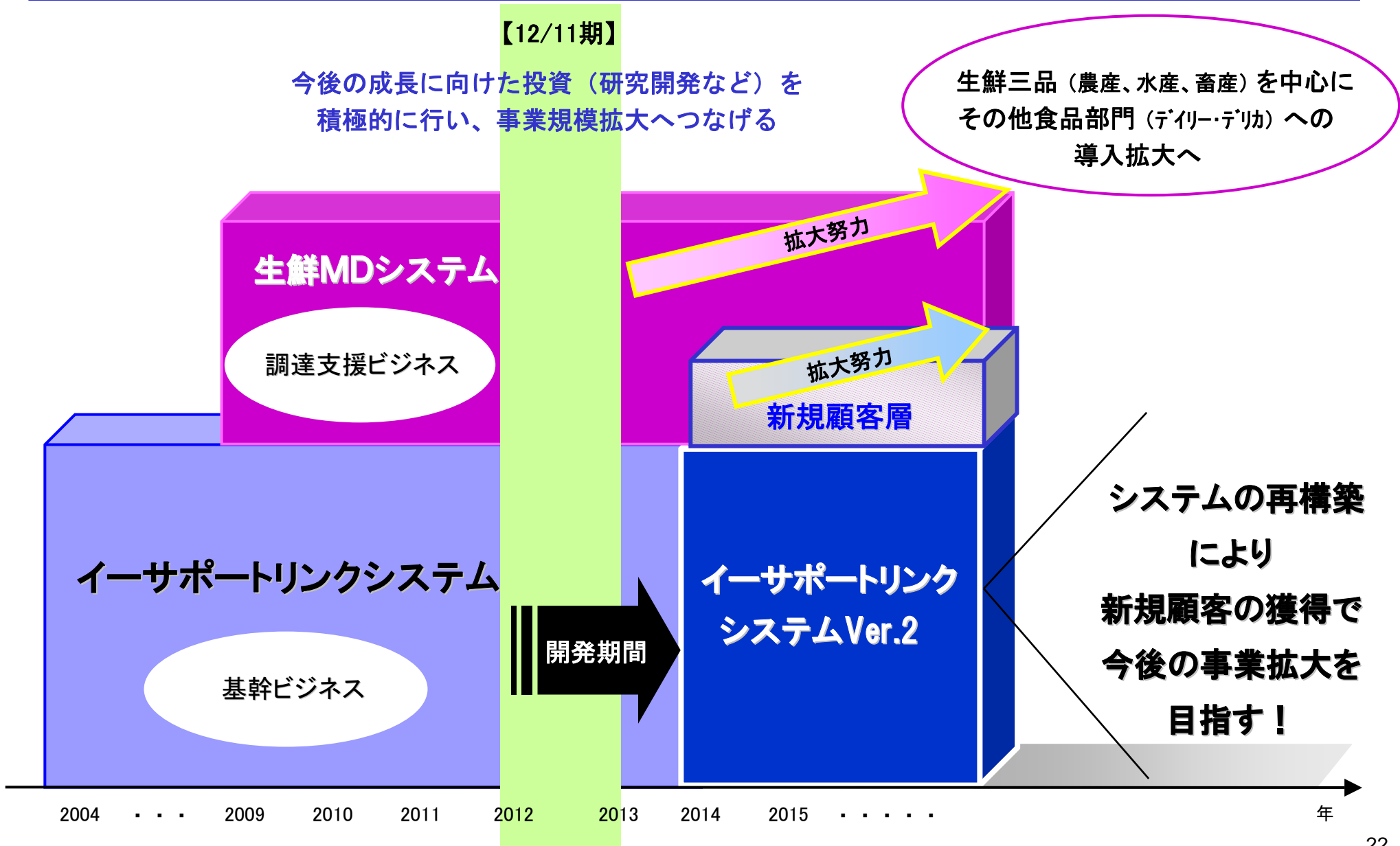
(百万円未満は切捨てで表記)

12/11期は、将来の成長への礎を築く期と位置づける

【12/11期】

今後の成長に向けた投資（研究開発など）を積極的にを行い、事業規模拡大へつなげる

生鮮三品（農産、水産、畜産）を中心に
その他食品部門（デリー・デリカ）への
導入拡大へ



システムの再構築
により
新規顧客の獲得で
今後の事業拡大を
目指す！

損益計算書

(単位: 百万円、%)

	11/11期		前期比
	金額	売上比	
売上高	4,182	100.0%	100.2%
売上原価	2,657	63.5%	95.3%
売上総利益	1,525	36.5%	109.9%
販売費及び一般管理費	1,125	26.9%	106.6%
営業利益	399	9.6%	120.2%
営業外損益	△ 14	—	—
経常利益	385	9.2%	119.3%
特別損益	△ 22	—	—
税引前当期純利益	363	8.7%	120.0%
法人税等	△ 266	—	—
少数株主損益	—	—	—
当期純利益	629	15.0%	210.3%
1株当たり当期純利益	14,226.45円		

少数株主損益調整前 当期純利益	629	15.0%	212.9%
その他の包括利益	△ 0	—	—
包括利益	628	15.0%	213.2%

12/11第3四半期		12/11期(計画)	
金額	売上比	金額	売上比
3,219	100.0%	4,228	100.0%
1,915	59.5%	2,582	61.1%
1,303	40.5%	1,646	38.9%
871	27.1%	1,178	27.9%
431	13.4%	468	11.1%
△ 11	—	△ 19	—
419	13.0%	449	10.6%
△ 3	—	△ 16	—
416	12.9%	432	10.2%
27	0.9%	27	0.7%
—	—	—	—
388	12.1%	404	9.6%
8,788.46円		9,141.02円	
388	12.1%		
0	0.0%		
389	12.1%		

※百万円未満切捨てで表記

貸借対照表

(単位:百万円)

	10/11期	11/11期	増減額
【 流 動 資 産 】	1,854	2,536	682
【 固 定 資 産 】	970	1,087	116
有 形 固 定 資 産	229	250	21
無 形 固 定 資 産	529	472	△ 56
投 資 そ の 他 の 資 産	212	364	152
【 繰 延 資 産 】	7	4	△ 2
資 産 合 計	2,832	3,629	796
【 流 動 負 債 】	922	1,065	142
【 固 定 負 債 】	518	543	25
負 債 合 計	1,440	1,608	168
資 本 金	2,721	2,721	—
【 資 本 剰 余 金 】	620	620	—
【 利 益 剰 余 金 】	△ 1,948	△ 1,319	629
【 そ の 他 】	△ 1	△ 2	0
純 資 産 合 計	1,391	2,020	628
負 債 純 資 産 合 計	2,832	3,629	796

※百万円未満切捨てで表記

株主還元



5月末現在の株主様

送付時期
7月

青森県産100% りんごジュース

- ・ 1株 ~ 4株 ... 1 リットル × 6本
- ・ 5株以上 ... 1 リットル × 12本



11月末現在の株主様

送付時期
1月

青森県産りんご

- ・ 1株 ~ 4株 ... 3Kg
- ・ 5株以上 ... 5Kg



お届けする優待品は、連結子会社である(株)農業支援において、日頃から“安全・安心”で“おいしい”りんご作りに取り組んでいる青森県弘前市を中心とした『岩木山りんご生産出荷組合』のものを使用しています。

毎年、期末の「株主通信」の送付に際して、『株主さまアンケート』を同封し、当社の事業や株式に対する意識調査を実施

< 11/11期末 株主さまアンケート返信状況 … **2,785件** / 返信率 **60%** >

フリーコメントでは、約1,500件のご意見をいただきました。その中で、【株主還元に関するご意見】の一部をご紹介します。

- 現在の株主優待に大変満足しています。これが維持されますことを強く望みます。 (男性/京都府/50代/自営業)
- 毎年、優待品(りんご、ジュース)が送付されてくるのが楽しみです。 (男性/三重県/60代/その他)
- りんご・ジュースともに大変気に入っています。この優待をやめないでください。 (女性/奈良県/60代/自営業)
- 優待品は家族に大好評で、毎回、株主優待が届くのが楽しみです。 (女性/兵庫県/30代/専業主婦)
- 株主優待が楽しみで株を購入しましたが、期待通りでした。 (男性/奈良県/60代/無職)
- 青森県産のりんご&りんごジュースは、本当に美味しい。 (男性/高知県/50代/公務員)
- 特色ある株主優待品は魅力あります。これからも続けてください。 (男性/静岡県/50代/会社員)

<2012年10月10日現在>

株価推移



✓ 投資単位 : 1 株

✓ PER (予想) : 13.2 倍

✓ 一株当り利益 : 9,141.02 円 (予想)

✓ PBR : 2.3 倍

■ 本日の説明内容のまとめ ■

1. イーサポートリンク株式会社は、生活者の皆様に新鮮で安心な商品を提供するシステムを開発している会社です。
2. 2012年11月期通期計画を上方修正。営業利益／経常利益の増益を見込む。事業拡大のための先行投資を行うなど、成長の礎を築く期と位置づけ取り組んでいます。
3. 株主優待品は、株主の皆様から好評！
今後も株主様を重視した、株主優待制度に取り組んでいきます。

－ 本資料における注意事項 －

本資料に記載されている内容は、資料作成時点の入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。

予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

<本資料ならびにIR関係についてのお問い合わせ先>

イーサポートリンク株式会社
管理グループ 経営管理部 経営管理課（IR担当）

TEL : 03-5979-0784 / Email : IR@e-supportlink.co.jp